

しのめ

〒 399-0711 長野県塩尻市大字片丘字南唐沢 6342-4

TEL (0263)53-8802 FAX (0263)51-1290 E-mail: kikaku@edu-ctr.pref.nagano.jp

目次

「センター評議員会を開催しました」	p.1
「今年度の研修講座の様子」	p.2
「11月の研修講座一覧」	p.3
「『年末年始休みの課題帳』ご活用ください！」	p.4

センター評議員会を開催しました

9月26日(月)に評議員会を開催しました。

本年度は、新型コロナウイルス感染症拡大に鑑み、オンラインで開催しました。

当日は、所内での研修や生徒実習の様子を動画でご視聴いただきました。

その後、研修、生徒実習、研究調査、教育情報、教育相談の各事業についてご説明させていただきました。

評議員会の様子 (Zoom)



頂いたご意見(抜粋)

- ◆総合教育センターで学んだことが自分の中だけで完結するのではなく、学校にもどって全職員で共有しながら自発的な研修の学びにつながっていくことが大切だと感じる。
- ◆指定研修で使用している「セルフチェックシート」を校内全体で使用し、各教職員が自分の専門性開発の状況を把握できるようにしたい。
- ◆「実践」「省察」「再構成」、それから更に自分の成長の実感を感じ取っていくための研修のあり方を工夫してほしい。
- ◆直接参加はできないが、オンラインだったら都合がつくという方は多くいる。これからもベストミックスの研修を進めていけるとよい。
- ◆初任者の中には、一人で悩んでいる先生も多い。そんな初任者を支える研修のあり方を考えてほしい。

出席評議員 (敬称略)

高野 直樹	長野県小学校校長会	会長
北村 康彦	長野県中学校校長会	会長
石川 裕之	長野県高等学校校長会	副会長
麻田 正明	長野県特別支援学校校長会	副会長
大内 勝	長野県国公立幼稚園長会	会長
向山 啓二郎	長野県PTA連合会	副会長
小澤 七重	長野県高等学校PTA連合会	副会長
近藤 守	長野県市町村教育委員会連絡協議会	会長
粟倉 梅代	塩尻商工会議所 女性会	会長
香山 瑞恵	信州大学工学部電子情報システム工学科教授	
熊谷 久仁彦	信濃教育会教育研究所	部長
伊藤 かおる	株式会社コミュニケーションズ・アイ	代表取締役社長
高山 雪	松本大学教育学部教職センター	講師

様々な立場の方から、貴重なご意見をいただきました。

いただきましたご意見は、今後の事業運営及び研修講座づくりに反映させてまいります。

今年度の研修講座の様子(教科教育部, 生徒指導・特別支援教育部)

「一人一人が生み出す多様な表現を認め合い、合奏で楽しく音楽表現できる」 音楽 応用Ⅰ～子どもから音楽を引き出すドラムサークル～ 7月14日(木)

即興的な表現で奏でて、音がそろっていく安心感！奏でる音と気持ちがつながる喜びや一体感！
輪になって打楽器を合奏し、和が生まれる…ドラムサークル！

輪をつくって引き出す

♪自由にどうぞ♪のかけ声に続いて、一人が即興で奏でた表現を、打楽器で模倣して合奏していく。

和をファシリテート

身振りで合奏をサポート。そろわない時は、「大丈夫だよ」という表情やアクションで、演奏者と一体となり演奏をガイドしていく。



Point

リズム
テンポ
拍

楽しい

安心

聴いて…
見で…
感じて…
やってみて…

そろう



Point

リズム
テンポ
音色
強弱
拍
など

楽しい

一体感

温かさ

委ねて…
溶け合わせて…
調整して…

最初は恥ずかしさがあったけど、皆さんとリズムを合奏していたら、心が解放されて、リラックスして表現できました！

子どもと心を通わせることがスタート！子どもの感じた音を共に感じ、音や気持ちが溶け合うよう、楽しみながら合奏をファシリテートしたいです！

◆講座担当者の感想◆

一人が即興で奏でた表現を全員で奏でることを繰り返しているうちに、リズムやテンポがそろい受講者の表情が柔らかくなりました。そして、さらに多様な表現に挑戦することへとつながっていきました。音を通してコミュニケーションしていくことは、聴き方や感じ方、表現の仕方を深め、味わうことへとつながっていきますね。

特別支援教育 基本Ⅱ ～小学校 自閉症・情緒障害学級の国語・算数～ 9月29日(木)

この講座は、小学校の自・情障学級の先生が学習面の困難の背景を捉え、その子に合った学び方や教材の工夫、異学年の複数の児童に対して一人の教師がどのように授業をしていけばよいか等について、ICT機器を活用して演習を行いながら、考えを深めました。

教材紹介の演習では、Googleスライドを使って自分の教材を紹介するスライドを作成した後、お互いのスライドを見たり、質問し合ったりしました。受講者全員の教材紹介スライドをお土産にして、自校での実践につなげてもらえたらと思います。

授業づくりの演習では、1時間の授業で異なる課題に取り組む3人の児童を1人の教師が指導する場面を設定し、グループごと指導案を共同編集しながら、好きなことや得意なこと、子どもたち同士の助け合いを生かした授業づくりに取り組みました。

◆受講者ふりかえりから◆

- ・8人の子どもたちが在籍しています。その時間ごとに教室にくる子が違い、学年もばらばらで難しさを感じますが、つきたい力、教科の系統性、自立活動など意識しながら授業をおこなっていきたいです。
- ・多くの教材を見ることができ、活用方法も伺うことができたので、早速学校に帰ったら作ってみたいと思いました。



11月の研修講座一覧

○最新の各講座の実施方法については、センターホームページに掲載します。
受講前に必ず「[研修講座に関わる追加連絡のページ](#)」をご確認ください。

研修種類	講座番号	講座名	講座日	備考
指定研修	1-1-02-12	高初研 教職基礎研修Ⅲ	11月 1日(火)	8月30日から延期した講座
	1-4-01-02	キャリアアップ研修Ⅲ キャリアアップ講座B(南北信)	11月 1日(火)	オンライン
	1-1-02-16	高初研 教科指導基礎研修ⅣA	11月 8日(火)	
	1-1-02-17	高初研 教科指導基礎研修ⅣB	11月15日(火)	
	1-1-02-18	高初研 教科指導基礎研修ⅣC	11月29日(火)	
体セ※	3-1-16-41	心をひらき 思い切り踊る！ 表現・創作ダンス	11月 4日(金)	
	3-1-16-42	体育学習スタート2	11月 8日(火)	
	3-1-16-59	メンタルトレーニング入門	11月12日(土)	
	3-1-16-43	できる！楽しい！短縄・長縄の指導法	11月15日(火)	
	3-1-16-44	体育学習スタート3	11月24日(木)	
希望研修	3-1-08-25	中学校・高校美術 基本Ⅱ	11月 1日(火)	
	3-1-08-26	中学校・高校美術 基本Ⅱ(オンライン)	11月 1日(火)	オンライン
	3-4-11-23	農業 基本Ⅲ	11月 2日(水)	
	3-1-05-41	高校英語 応用	11月 4日(金)	
	3-1-03-32	中学校高校連携数学 基本Ⅰ	11月 7日(月)	
	3-1-03-33	中学校高校連携数学 基本Ⅰ(オンライン)	11月 7日(月)	オンライン
	3-1-09-22	家庭科 基本Ⅱ	11月 8日(火)	
	3-6-03-43	特性の理解と支援 応用Ⅲ	11月 8日(火)	
	3-1-05-23	小中連携英語 基本Ⅱ	11月10日(木)	
	3-1-01-25	中学校国語科 基本	11月11日(金)	
	3-1-01-26	中学校国語科 基本(オンライン)	11月11日(金)	オンライン
	3-1-04-22	高校理科 基本Ⅱ	11月11日(金)	
	3-1-04-23	高校理科 基本Ⅲ	11月11日(金)	
	3-4-12-23	工業 基本Ⅲ	11月11日(金)	
	3-5-02-24	連携・危機対応 基本	11月11日(金)	
	3-4-13-23	商業 基本Ⅲ	11月14日(月)	
	3-6-04-51	専門性の向上 発展	11月14日(月)	
	3-1-07-42	音楽 応用Ⅱ	11月15日(火)	
	3-1-11-01	小学校・中学校道徳 基礎	11月15日(火)	
	3-1-04-45	理科 中高接続 応用	11月17日(木)	
	3-1-05-42	中学校・高校英語 応用	11月17日(木)	
	3-1-10-24	中学校技術 基本Ⅳ	11月17日(木)	
	3-1-02-41	小学校・中学校社会科 応用	11月18日(金)	
	3-1-02-42	小学校・中学校社会科 応用(オンライン)	11月18日(金)	オンライン
	3-1-04-53	地域素材の教材化 基本Ⅱ	11月18日(金)	
	3-6-04-24	専門性の向上 基本Ⅱ	11月21日(月)	10月21日から延期した講座
	3-1-08-29	図工・美術 基本Ⅲ	11月22日(火)	
	3-1-15-23	総合的な学習・探究の時間 基本Ⅱ	11月24日(木)	
	3-1-01-27	書写・書道 基本	11月25日(金)	
	3-1-03-29	中学校数学 基本Ⅱ	11月25日(金)	
3-1-03-30	中学校数学 基本Ⅱ(オンライン)	11月25日(金)	オンライン	

※体セ講座は「指定研の選択必修対象講座」のみ記載しています。

「年末年始休みの課題帳」 ご活用ください！



長野県総合教育センターのホームページには、国語、算数・数学、理科の休みの課題帳があります。「知識・技能」と「思考・判断・表現」の問題がありますので、学年や教科の学習状況に合わせて、市販の休み帳や受験用参考書などに加えて、ご活用ください。

今回は、理科の課題帳から、小学校5年と中学校2年の課題の一部を紹介します。

理科 (対象学年: 小5)

2 インゲンマメを下の図のア～ウのように条件を変えて育てました。

(1) 日光と植物の成長との関係調べるには、図のア～ウのうちの、どれとどれをくらべればよいか、書きましょう。

解答らん (と)

(2) 肥料と植物の成長との関係調べるには、図のア～ウのうちの、どれとどれをくらべればよいか、記号を選んで書きましょう。

解答らん (と)

(3) ア～ウのインゲンマメをこのまま育てると、もっともよく育つのはどれか、書きましょう。

解答らん ()

(4) この実験から、植物が育つためには何が必要だとわかりますか。2つ書きましょう。

解答らん (と)



(小学校5年の課題の一部)

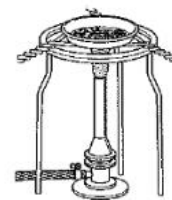


年末年始休業の課題が多くなるのは、ためらいがあります。でも、ちょっと思考して解く問題に取り組みせたいときに、活用してみてください。



6 右図のように、マグネシウムの粉末を空気によく触れるようにして十分に加熱した。表は、マグネシウムの質量を変えて加熱をした時の結果である。下の問いに答えなさい。

熱する前の質量 (g)	0.3	0.6	0.9	1.2
熱した後の質量 (g)	0.5	1.0	1.5	2.0



(1) 熱した後の質量が増加したのは、マグネシウムが空気中の何と化合したことによるものか、その物質の名称を書きなさい。

解答

(2) マグネシウムを熱すると白色の物質に変化した。この物質の名称を書きなさい。

解答

(3) 1.8gのマグネシウムを十分に加熱した時、熱した後の質量を求めなさい。

解答

g

(4) マグネシウムと(1)の物質が化合するときの質量の比を最も簡単な数で求めなさい。

解答

:

(中学校2年の課題の一部)

理科 (対象学年: 中2)

長野県総合教育センターHP トップページから

教育情報 → 「学びの広場」 → 休みの課題帳